



令和7年度 清水小学校の教育 【企画編】

《学校教育目標》

心身ともに健康で 未来に生きる高い知性と豊かな心情と強い意志を培い 主体的に行動できる子どもを育てる

《めざす児童像》

- 進んで学ぶ子ども
- 美しい心を持つ子ども
- おわりまでやりぬく子ども
- 体をきたえる子ども
- みんなと力を合わせる子ども

～子どもたちが笑顔で登校、進んで学び、笑顔で下校する学校～



しっかり学ぶ ～かしこく～

- ◆ 一人一人の可能性を引き出し、主体的に学ぶ姿勢と確かな学力の育成を図る
 - ・ICTを活用しながら、学び方、調べ方、聞き方、話し方を教え、「主体的・対話的で深い学び」の授業を実現する。
 - ・キャリア教育を生かし、学ぶ意味や知識を得る楽しさ、将来に繋がっていく嬉しさを感じ取らせる。
 - ・各種調査やテスト等を活用し、エビデンスに基づく指導の改善を行う。
 - ・小中一貫校として小・中が連携して研修の充実を図り、9年間を見通した指導の充実を図る。
- ◆ 特別支援教育の充実
 - ・保護者との面談を生かし、中学校・高校の進路を意識した個別の支援計画・指導計画を活用し、個に応じた適切な支援や指導の充実を図る。



みんな笑顔 ～やさしく～

- ◆ 元気な挨拶が響き、安心して過ごせる学校・学級づくり
 - ・教職員、児童から進んであいさつ、ありがとうを伝える。
 - ・教育活動、児童会活動を生かし、児童自らがルールを尊重し、いじめを一扫する思考を育てる。
 - ・子どもの声に耳を傾け、「考え、議論する道徳」を実践、充実することで、いじめの未然防止、早期発見から根絶を目指す。
 - ・異学年交流、幼保小連携、小中一貫校としての取組、地域の方々とのふれあい等を生かし、温もりややさしさにつなげる。
- ◆ 読書活動・ウッチャンタイムの充実
 - ・読書活動を足がかりに、語彙を増やしたり、想像力を育成したり、理論立てて考える力の育成を図る。
 - ・「絵本に関わる動画視聴」「読み聞かせ」「読む」時間を意識的に作る



ずっと元気 ～たくましく～

- ◆ 体力・運動能力の向上、健康の増進
 - ・体力テストの結果やレディネスチェック等のエビデンスをもとに、どの子にとっても楽しく、成長が感じられる工夫をする。
 - ・日常的に運動したくなる校内環境の整備を引き続き行う。
- ◆ 望ましい生活習慣の定着
 - ・出前講座・教室等の開催などにより家庭への情報発信を行い、より深い連携を図る。
 - ・自分の生活は自分で決めるという「自主・自律」の気持ちを育む。
- ◆ 食育の推進・充実
 - ・計画的・系統的な指導を行い、自分の体は食べたものでできているという意識を育てる。
 - ・給食指導を通じた実践的な食に関する指導の充実を図る。



子どもを信頼し、 信頼される教職員

- ◆ 指導のねらいを明確にする
 - ・ねらいを常に見直し、何のために、どうなるために行うのか、児童とともに考えながら教育活動に臨む。
 - ・児童が「自ら成長する」喜びを認識できるように指導する。
- ◆ スモールステップで子どもの成長を見取る
 - ・個々の児童の良さががんばりを生かした学級経営を行い、全体の成長とともに個々の成長を見取る。
- ◆ 豊かな人間性を持ち、豊かな人間性を育む
 - ・児童の人権を守り、体罰や不適切な指導を一扫する。
 - ・学校内外におけるパワハラやセクハラ、モラハラ、DV、虐待等の一扫と公務員として服務規律を保持する。
 - ・師弟同行、積極的に学ぶとする姿勢を大切にする。

チームしみずっ子～ウェルビーイングの向上をめざして

- ◆ 情報共有・共通理解・協働実践・学校、家庭、地域が充実感を持てるように、子どもが真ん中、みんなで笑顔
- ◆ CS・小中一貫教育の推進・充実 ・「十勝清水学」の推進 ・小中一貫教育 ・幼保小連携
- ◆ 清水小の働き方改革・教職員の心身の健康維持 ・業務の効率化 ・負担軽減 ・働きやすさと働きがいの両立